



林 晴道 議員



新市長の政治姿勢は

問 初代の伊藤市長は新旭市の礎をつくり、2代目の明智市長は一体感の醸成に全力を尽くした。昔からよく3代目は身上を潰すと言うが、新時代を迎えた旭市の将来を、米本市長はどう展望しているか。

答 旭中央病院を核とする充実した医療体制や国内屈指の一次産業のほか、バランスよく成長する商業など、本市は非常に高い潜在能力を有しているため、持続的な発展をするまちづくりを推進していきたい。

問 いつの時代もリーダーというのは、判断・決断・断行の考え方が基本だと思う。現代社会は、SNSでの誹謗中傷やヘイトなど、匿名で見えないところから誰かをたたき、悩ませ、苦しませる最低なネットいじめがあるが、勇気を持って旭市の将来に向かって実行してもらいたい。

答 市政運営においては、市の最高責任者である私の決断が必要な場面も多いかと思うので、覚悟を持って決断をしていく。

コロナ禍の更なる事業者支援を

問 緊急事態宣言が発出されている中で、本市でも多くの事業者が、従業員やアルバイトの生活を考え、一生懸命努力しながら経営を続けてくれている。国・県・市とそれぞれに役割はあるが、地域の雇用を担っている、本当に頑張っている事業者に対し、支援を進めてもらいたい。本市の考えは。

答 昨年度は国から交付された臨時交付金を財源として、経済対策を含め、様々な新型コロナ対策事業を実施した。今年度も臨時交付金が交付される見込みと聞いているので、国や県の動向を見ながら、交付金や補助金などを活用していきたい。

（この回答は、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。）



QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。

一般質問で出てきた用語をわかりやすく解説

エスディジーズ

SDGsってなに？



SDGs (持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて掲げられ、2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

Q 簡単に言うとどういうこと？

A この先の世界が今以上にようになるために、2030年までに世界中の人みんな協力して達成しようという17の目標です。

Q ということが目標になっているの？

A 「ジェンダー」「働きがい」「福祉」などの分野や、地球の環境に関わる海や森林の豊かさを守るもの、貧富の差や飢餓などの問題に関わることです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Q 国や企業が取り組むもので、自分には関係ないんでしょ？

A 「節電・節水」「地産地消」「マイバック・マイボトルの持参」「食品ロスの削減」など、私たちにもできることがたくさんあります。一人ひとりの行動がSDGsの達成につながり、未来の地球のためになります。